

## 再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：村上 一弥

事業名	一般国道163号 <small>せい か かくふく</small> 精華拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局																																	
起終点	自：京都府相楽郡精華町 柘榴 至：京都府木津川市相楽	延長	4.6km																																			
事業概要	<p>地域高規格道路 学研都市連絡道路は、第二京阪道路、京奈和自動車道等と広域ネットワークを形成することにより、関西文化学術研究都市と関西国際空港や阪神港など大阪市方面との連携を強化し、学研都市の整備促進を支援する、大阪府門真市から京都府木津川市に至る延長約20kmの道路である。</p> <p>「清滝生駒道路」「精華拡幅」は、この一部を構成し、関西文化学術研究都市へのアクセス向上とともに、一般国道163号の交通混雑の緩和、交通安全の確保を図ること目的とした道路である。</p>																																					
H2年度事業化	S56年度都市計画決定 (S57年度、H17年度変更)	H12年度用地着手	H28年度工事着手																																			
全体事業費	224億円	事業進捗率	約16%	供用済延長	—																																	
計画交通量	18,200台/日																																					
費用対効果 分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">B/C</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(事業全体)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1.2</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(1.5)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(残事業)</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(1.9)</td> </tr> </table>	B/C	(事業全体)	1.2			(1.5)		(残事業)	2.0			(1.9)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">総費用</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(残事業)/(事業全体)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">510/1,905億円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(事業費：456/1,826億円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(維持管理費：54/80億円)</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体)	510/1,905億円			(事業費：456/1,826億円)			(維持管理費：54/80億円)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">総便益</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(残事業)/(事業全体)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1,014/2,192億円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(走行時間短縮便益：916/1,996億円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(走行経費減少便益：75/156億円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(交通事故減少便益：23/40億円)</td> </tr> </table>	総便益	(残事業)/(事業全体)	1,014/2,192億円			(走行時間短縮便益：916/1,996億円)			(走行経費減少便益：75/156億円)			(交通事故減少便益：23/40億円)	基準年	平成29年
B/C	(事業全体)	1.2																																				
		(1.5)																																				
	(残事業)	2.0																																				
		(1.9)																																				
総費用	(残事業)/(事業全体)	510/1,905億円																																				
		(事業費：456/1,826億円)																																				
		(維持管理費：54/80億円)																																				
総便益	(残事業)/(事業全体)	1,014/2,192億円																																				
		(走行時間短縮便益：916/1,996億円)																																				
		(走行経費減少便益：75/156億円)																																				
		(交通事故減少便益：23/40億円)																																				
感度分析の結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">【<b>事業全体</b>】交通量</td> <td style="width: 10%;">：B/C=0.9~1.4(交通量 ±10%)</td> <td style="width: 50%;">【<b>残事業</b>】交通量</td> <td style="width: 10%;">：B/C=1.6~2.4(交通量 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>：B/C=1.1~1.2(事業費 ±10%)</td> <td>事業費</td> <td>：B/C=1.8~2.2(事業費 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%)</td> <td>事業期間</td> <td>：B/C=1.9~2.0(事業期間±20%)</td> </tr> </table>					【 <b>事業全体</b> 】交通量	：B/C=0.9~1.4(交通量 ±10%)	【 <b>残事業</b> 】交通量	：B/C=1.6~2.4(交通量 ±10%)	事業費	：B/C=1.1~1.2(事業費 ±10%)	事業費	：B/C=1.8~2.2(事業費 ±10%)	事業期間	：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%)	事業期間	：B/C=1.9~2.0(事業期間±20%)																					
【 <b>事業全体</b> 】交通量	：B/C=0.9~1.4(交通量 ±10%)	【 <b>残事業</b> 】交通量	：B/C=1.6~2.4(交通量 ±10%)																																			
事業費	：B/C=1.1~1.2(事業費 ±10%)	事業費	：B/C=1.8~2.2(事業費 ±10%)																																			
事業期間	：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%)	事業期間	：B/C=1.9~2.0(事業期間±20%)																																			
事業の効果等	<p>①交通混雑の緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>清滝生駒道路の開通済区間では渋滞長が減少したが、未整備区間では主要渋滞箇所速度低下が発生しており、渋滞が発生している。清滝生駒道路・精華拡幅の整備により交通混雑の緩和が期待される。</li> </ul> <p>②交通安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>清滝生駒道路・精華拡幅の未整備区間は開通済区間と比べて死傷事故率が約2倍以上。追突事故が全体の約6割を占めている。</li> <li>清滝生駒道路の開通済区間では年平均の死傷事故件数が約9割減少しており、清滝生駒道路・精華拡幅の整備により同様の効果が期待される。</li> </ul>																																					
関係する地方公共団体等の意見	<p>地域から頂いた主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関西文化学術研究都市建設推進協議会（S58.3設立、関西経済連合会会長、京都府知事、大阪府知事、奈良県知事、京都商工会議所会頭、大阪商工会議所会頭、奈良県商工会議所会頭、(財)関西文化学術研究都市推進機構理事長で構成）より早期完成の要望を受けている。</li> <li>国道163号整備促進期成同盟会（S63.5設立、木津川市長、生駒市長、四條畷市長、精華町長で構成）より早期完成の要望を受けている。</li> <li>国道163号整備促進協議会（H12.12設立、木津川市長、笠置町長、和束町長、精華町長、南山城村長より構成）早期完成の要望を受けている。</li> </ul> <p>京都府知事からの意見</p> <p>一般国道163号精華拡幅は、周辺地域の交通渋滞の緩和、交通安全の確保の他、企業立地が進む関西文化学術研究都市へのアクセス機能の向上が期待されており、対応方針（原案）のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成をお願いします。</p>																																					
事業評価監視委員会の意見	<p>審議の結果、「一般国道163号精華拡幅」の再評価は、当委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められており、対応方針（原案）のとおり「事業継続」でよいと判断される。</p>																																					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等																																						

関西文化学術研究都市では、大学、研究開発型企業、研究施設等の立地施設が増加。関西文化学術研究都市の周辺では、第二京阪道路等の高速道路及び主要幹線道路が順次開通。清滝生駒道路・精華拡幅の整備により関西文化学術研究都市へのアクセス向上が期待される。

事業の進捗状況、残事業の内容等

昭和2年度に事業化、用地進捗率約62%、事業進捗率約16%（平成29年3月末時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

引き続き事業を推進し、早期の開通を目指す。

施設の構造や工法の変更等

事業実施にあたり、新技術・新工法の活用等によりコスト縮減に努める。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

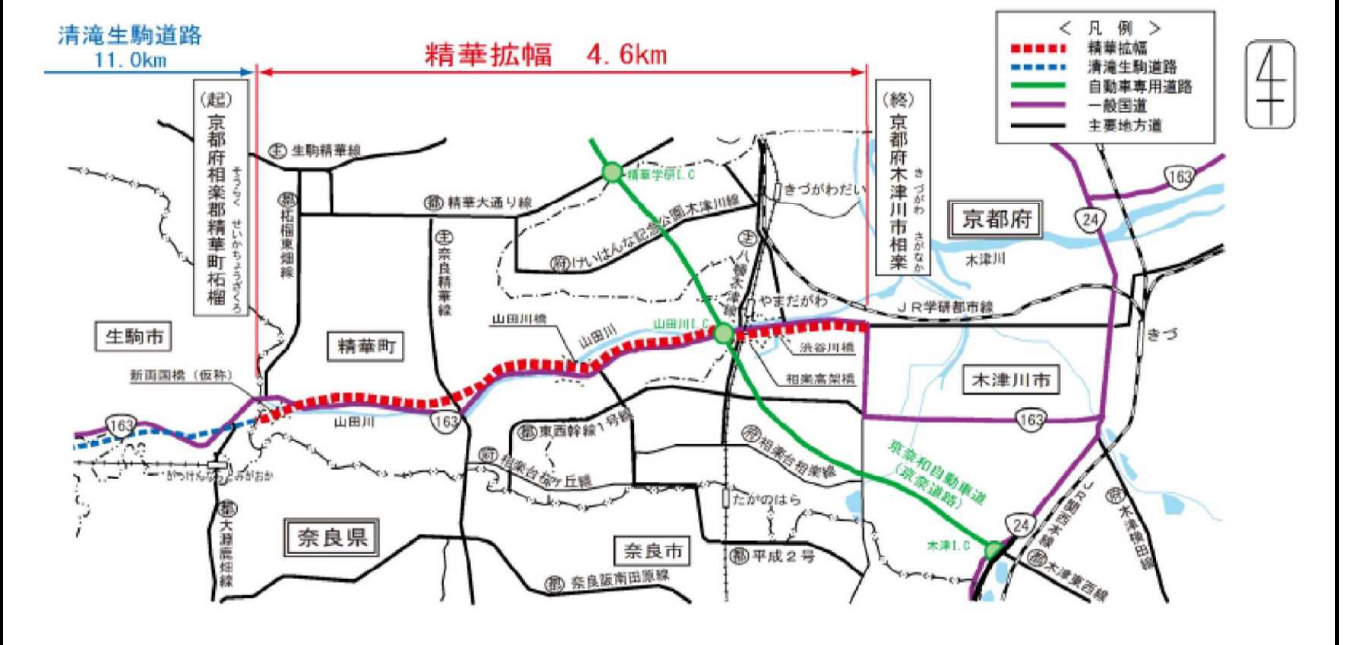
以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図

【位置図】



【概要図】



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。